施策分野

保健医療

10年後の目標

市民が主体的に健康づくりに取り組むことで、生活の質を高め、 すべての人が心身ともに安心して暮らせるまちが実現しています。

現状と課題

- 生活習慣病の有病率が高く、また一人あたりの医療費も高くなっています。
- ・ 一方で、「心身ともに健康である」と感じている市民の割合は高く、実際の医 療状況と相違が見られています。
- ・ 全国的に医師の偏在等による医師不足が懸念される中、本市においても、将 来的に同様のことが懸念されます。

施策① 健康なまちづくりの推進

- ・ 市民・地域・関係機関・行政等の連携により、健康づくりの体制を整備します。
- ・ 大分県や市内事業所と連携し、若い世代からの健康づくりの意識づけや健康増 進事業の実施により、生活習慣病発症・重症化予防の徹底を図ります。
- ・ 健康診査・がん検診の受診率向上に取り組みます。
- ・ 歯科口腔保健対策に取り組み、歯科疾患の予防、早期治療を促進します。
- ・ 高齢者が心身ともに健康で「生涯現役」で過ごせるよう、生活習慣の基本とな る食や運動への取組を強化します。

評価指標(KPI)

現状値(2024)

目標値(2030)

国保(後期) 特定健康診査実施率



XX.X_%

YY.Y%

特定保健指導対象者の割合

Well-Being アンケート独自設問 「普段から健康管理(運動・食事)

X.X に気を付けている」の市民平均値

国保生活習慣病保有者率

XX.X_%



後期生活習慣病保有者率



健康寿命(お達者年齢)

XX.X_歳

施策② 地域医療体制の構築

・ へき地医療対策、在宅医療、終末医療、救急医療、小児医療対策等のさまざ まな課題を解決するために、医師会・大分県・大分大学との連携を図りながら、 地域医療体制の構築に取り組んでいきます。

関連 計画 つくつく健康つくみ 21/津久見市国民健康保険第 3 期保健事業実施

計画·第4期特定健康診查等実施計画

I

II





施策分野

13

農林業

10年後の目標

農地の維持・整備や新規就農者の育成により、 みかんをはじめとする農産物の生産を維持・拡大しています。

現状と課題

- ・ みかん栽培が中心の本市の農業も、全国同様、就農者の高齢化、農家の減少 といった課題を抱えています。
- ・ 本市では、中山間地域のなかで農業生産活動を行わなければならず、既存の 就農者支援、新規就農者の確保といった視点から安定的かつ効率的な生産基 盤の整備及び農業の機械化など総合的な支援が必要です。

施策① 農業生産基盤の整備強化

- ・ 基盤整備などによる限られた土地の有効活用や耕作放棄地の解消、作業の効率化に加え、作業の機械化等の実現を試みながら生産効率を向上させ、収益性を高める農業の実現を目指します。
- ・ 既存の品種を活用した地域ブランドの確立や新たな品種開発などに取り組むとともに、それらを活用した特産物の開発の促進と普及を目指します。

評価指標(KPI)

現状値(2024)

目標値(2030)

I

II

Ш

基本計画

V

VI

基盤整備農地面積





施策② 農業経営基盤の整備と担い手の育成

- ・ 新たに農業を営もうとする人に対し、ファーマーズスクールなどにより就農相談から的確な技術指導、経営指導を行い、安定的かつ効率的に農業経営できる段階まできめ細かく支援します。
- ・ 軽トラ市や今後整備を予定している街なか観光拠点施設などを活用しながら、 販路拡大を図ります。
- ・ 地域農業の維持・向上を目指し、個人に限らず法人等の農業参入を促進します。
- ・ 猟友会などと連携のもと鳥獣被害対策の取組の強化を図ります。

評価指標(KPI)

現状値(2024)

目標値(2030)

有害鳥獣捕獲数





青年就農者数

 XX_{λ}



認定農業者数





施策③ 森林の整備・保全

- ・ 治山事業、林道整備、造林事業整備等を進めるとともに、適切な間伐事業を促進します。
- 森林環境譲与税を活用し、木材利用等の促進を図っていきます。

関連 計画

02 03

施策分野

25

社会教育

10年後の目標

市公民館や市民図書館が学びの場として定着し、学びを地域や生活に活かす市民が広がっています。

現状と課題

- ・ 市公民館を中心に各種学級・教室を実施していますが、参加者は減少傾向にあります。
- ・ 年々、学習ニーズが高度化、多様化するなかで、これまで以上に市民ニーズ を的確に把握した学級・教室の開催が求められています。

施策① 市民学習の推進と学習環境の向上

- ・ 公民館機能を旧第二中学校跡地へ計画的に移転し、利用者の利便性向上を図ります。
- ・ 市公民館は社会教育の拠点として、子育て世代から高齢者まで多様なニーズに 応じた学級や講座を充実させ、公民館活動の振興を図ります。
- ・ 市民図書館では、利用者ニーズを基に、最新で幅広い分野の資料収集を図る とともに、Wi-Fi 環境を活用した学習の場としての定着を図ります。
- ・ 玄関ホールを活用した企画展示等の充実を図り、市民の文化活動の向上を支援 するとともに、市民図書館の利用促進に努めます。
- ・ 市内に点在する地質資源の市民認知度向上を図るため、子どもから高齢者まで 幅広い世代を対象とした学習会を開催するとともに、情報発信に努めます。ま た、文化財や産業の成り立ちなどを学ぶ機会の提供にも取り組みます。

評価指標 (KPI)

現状値 (2024)

目標値(2030)

公民館教室参加者数

地域資源を活用した 教室の参加者数 XXX_A



図書館内のイベントの開催回数

XX_件



図書館来館者数

Well-Being アンケート独自設問「公民館・図書館利用の満足度」の市平均値









関連 計画 I

II

Ш

基本計画

IV

V

VI